



ものづくりスタジオ

はっちの15周年レポート



はっち  
レポート

hacchi 15th anniversary

# はっちの15周年

2011年にオープンしたはっちは、  
2026年2月に15周年を迎えました。



開館以来、文化・観光・交流の拠点として多くのみなさまに活用していただき、  
さまざまな活動や交流が生まれました。



これまでの15年は、たくさんのお会いや多彩な活動によって彩られ、  
かたちづくられてきました。

これからもみなさまと共に、八戸を元気にする活動を育てていきたいと思ひます。  
どうぞよろしくお願いしします。



# 15周年市民プロジェクト

## 1 南部裂織イスカバープロジェクト 「Re:CHAIR ～つむいで、つなぐ、はっちの15年～」



工房「澄」さんの監修のもと、市民や観光客のみならず南部地方に伝わる伝統工芸「南部裂織」の技法で織った布で、はっちのイスの着せ替えカバーを作りました。約4か月に渡り、のべ150名以上の方々にご参加いただきました。



### 参加者の声

南部裂織は結構頭を使い、少しの力加減で布地の表情が変わってしまうので、コツを掴むまで苦戦しましたが、とても貴重な体験ができました。自分が制作の一部に参加した裂織布が、イスカバーとしてはっちでいろいろな方に使ってもらえるのは嬉しいです。

伝統工芸の裂織、初めての体験でした。興味津々、もくもくと。始めたらあっという間で、もっと織りたかったです。完成したイスを見に、また八戸へ行きたいです。

## 2

## 市民演劇プロジェクト みんなでつくる演劇「ア・ライブ」



劇作家・演出家の越智良江さんを迎え、約2か月半をかけて、市内の中高校生11名とそれを支える市民サポーターで演劇公演を作りました。キャスト自らがストーリーやセリフを考え、今の自分たちで紡いだ物語をはっちの中庭でお披露目しました。

### 参加者の声

演技をとおして、今まで気づけなかった自分の発見や、台本のシナリオやセリフから自分の過去と未来を改めて見つめ直すきっかけになりました。そして、学校や年齢に縛られずに新しい仲間と交流できたことでたくさんの刺激を受けることができました。

キャストを支えてくださり、一緒に舞台を創りあげてくださった、音響さんや照明さん、施設スタッフの方の仕事にも興味を持ちました。



## 十日市秀悦トークショー 熱かった昭和 ～街は南部弁で溢れでいだなっす！～



昭和の高度経済成長期の中心街や横丁をテーマにした十日市秀悦さんのおもしろ南部弁トークショー。南部弁で繰り広げられる十日市さんの熱い中心街トークに会場全体が笑いで包まれました。

## ちび展 2026ベスト ～No Miniture No Life～



八戸市のミニチュア作家ユニットのちびつつ@さんによる、なつかしい八戸の光景やドールハウスなどのミニチュア作品展。



ミニチュア作家  
ちびつつ@

子どもたちが、作ってみたい!という創作意欲が湧くような作品作りや、人のいないミニチュアに人々の営みが見えるような想像力を育みたいという想いで制作を続けています。大人が気づかないような細かい部分、私達が見てほしい部分に子どもたちが目を向けてくれて、やはり子どもの観察力はすごいな、と感心させられました。



## 昭和レトロ展 安田勝寿 コレクション



八戸市のおもちゃコレクター安田勝寿さんが所有する昭和レトロなおもちゃやゲームなどのコレクション展。



おもちゃコレクター  
安田 勝寿

昭和を知っている世代には懐かしい思い出を蘇らせるものとして、知らない世代にとっては見たことのない新鮮で刺激的な出会いとして、それぞれ違った感覚で展示を見ていただけた。じっくり何十分も見ていられる方が多く、展示品にまつわる当時のエピソードを語ってくださり、お客さんから教えてもらうことも多かったです。



## 2 木のおもちゃ展

高橋みのるさんの木のおもちゃが大集合。新作「南部昔こからくり時計」のほか、はっちのシンボルの一つ「からくり獅子舞時計」の模型や、木のからくりとデジタルが融合したゲームなどが並び、何度も足を運んでくれるリピーターもいらっしゃいました。



木のからくり作家  
高橋 みのる

子どもだけではなく、大人の方も熱中して遊んでくれました。木の感触や重さ、歯車の振動など、普段あまりできない体験は、子どもたちの興味を深め、未来につながっていくことを期待しています。遊んで楽しいだけではなく、動く仕組みにまで興味を持ってくれる子がいるのはとても嬉しいです。

## 1 ツリーハウスの森



はっちひろばに高さ8メートルのツリーハウスが登場。狭い階段、天井の低い小屋、木の香りや温もりの感じられる秘密基地に、子どもだけではなく、大人も童心に帰って楽しみました。子どもたちが描いた、未来のツリーハウスの絵画展やトークイベント、朗読会なども開催。



ツリーハウスビルダー・彫刻家  
木村 勝一

ゴツゴツした樹脂や大きな幹に実際に触れ、秘密基地を探検するような体験をすることで、子どもたちの心に刻まれるものになってほしいという気持ちでツリーハウスを作っています。ドキドキワクワクの感情は感性を豊かにし、今後、子どもたちが生きる上でのヒントになってほしいです。



## こどもはっち15周年企画 ただじゅん公演 「ダダスコドンドン」



体を使った表現、コミュニケーションあそびで活躍する多田純也さんによる公演。みんなの手拍子や掛け声のリズムで、ひろばに一体感が生まれました。





イベントスケジュールはこちら

4  
APR

4/26(日)～5/6(水・振)

## はっちのゴールデンウィーク

キッチンカーも集まる映画イベントや  
ダンボール迷路、ペヒシュタインのピアノ  
体験でゴールデンウィークを楽しもう!



5/27(水)・28(木)

## さくら野×はっち マチニワ京舞披露

さくら野百貨店の  
大京展で来八する京都  
の舞妓さんがマチニワで  
京舞を披露します。



5  
MAY

6/6(土)～28(日)

## アンブレラスカイ

梅雨の時期をカラフルな傘で華や  
かに彩ります。市民のみなさんが  
デコレーションした、拾得物を  
活用した傘も展示。

〈ワークショップ〉  
5/23(土)・30(土)



6  
JUN



6/12(金)・13(土)

## マチニワ大道芸

マチニワに大道芸パフォーマーが  
集合!土曜日はプロパフォーマー  
から技を学ぶ、体験ひろばもあり。

6/20(土)～25(木)

## AIR事業 活動成果展・振り返り

アーティストの mizutama さんが八戸の  
みなさんと交流・活動した様子を展示。



7  
JUL



7/4(土)～19(日)

## はっちの七夕

願いを書いた短冊を笹に飾って七夕を  
楽しみましょう。七夕の吹き流しも展示。

7/22(水)～26(日)

## 2026 杉本敦子 創書 色紙展 PART 15

デーリー東北新聞社に掲載された「天位」  
入選作品を、書家の杉本敦子さんが  
色紙書写作品として展示。

8  
AUG

8/8(土)

国スポ応援

## 南部せんべい卓球大会 「南部SENBEI PON! 888杯」

令和8年8月8日の8が3つ重なる日に、南部せんべい  
モチーフのご当地ラケットを使った卓球大会を開催。

7/31(金)～8/4(火)

## お祭りinはっち

八戸三社大祭をいろいろな角度から  
楽しめる企画をご用意。はっちで  
学んで三社大祭を見に行こう!



9  
SEP

10/2(金)・3(土)

## 八戸横丁月間 酔っ払いに愛を 横丁オンリーユーシアター

横丁の路地や空きビルを舞台に繰り広げられる  
ショートパフォーマンスとお酒を楽しむイベント  
です。ダンスや演劇などお好みの公演を  
ハシゴして観覧しよう!



## 【暮らし学アカデミー】

- ・ 4/5(日) 〈関連企画展〉 4/1(水)～4/8(水) 「種差の四季」展  
種差の楽しい歩き方～植物・動物・地形～
- ・ 5/9(土) はっちガーデンお手入れ  
「春の寄せ植え」
- ・ 5/16(土) 学生輝画「ばくらの吹奏楽!」



10  
OCT

## 【はっち FRIDAY LIVE!】

5/15(金)、6/19(金)  
〈特別公演〉  
8/15(土)、9/19(土)

公募で選ばれたパフォーマーが  
歌やバンド、ダンス、大道芸の  
パフォーマンスを披露します。

# はっち INFORMATION

## 「ものづくりスタジオ」

地元作家や起業家の育成・支援を目的とした、入居型の工房兼ショップです。単なる販売スペースはなく、「つくる・見せる・売る」が一体となった場所で、ものづくりの魅力を発信する拠点となっています。



### コンセプト と 目的

- ・起業支援: 作家や料理人が、将来的に出店するための「ステップアップの場」として機能しています(入居期間は最長3年)。
- ・賑わいの創出: 制作風景を間近で見られることで、観光客や市民が気軽に立ち寄れる活気ある空間を目指しています。
- ・ジャンルの多様性: 伝統工芸からこだわりのフードまで幅広く展開されています。



### サポート内容

- ・安価な料金での入居
- ・館内、中心街イベントへの出店
- ・専門家による勉強会等の実施
- ・セミナー開催等の情報提供
- ・広報物、各種媒体による情報発信



### 入居者募集情報



募集期間 令和8年9月2日～令和8年10月31日

入居開始日 令和9年4月1日以降

(4階1ブースのみ令和9年3月15日以降)

募集場所 2階 フード(1店舗)、3階 フード(1店舗)、4階 クラフト(3店舗)

詳しくは  
こちらから



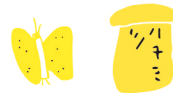
はっち  
789  
123  
hacchi

八戸ポータルミュージアム はっち <https://hacchi.jp>

〒031-0032 青森県八戸市三日町11-1

TEL | 0178-22-8228 FAX | 0178-22-8808 E-mail | [hacchi@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:hacchi@city.hachinohe.aomori.jp)

開館時間 | 9:00～21:00 ※こどもはっち 9:30～16:30 休館日 | 火曜日(祝日の場合その翌日)、12/31 及び 1/1



ACCESS ※一般駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。

バス | 八戸駅東口から八戸市中心街方面行き [約25分] 八戸中心街ターミナル「八日町」下車すぐ

鉄道 | 八戸駅から JR 八戸線「本八戸駅」下車 [徒歩約10分] 車 | 八戸駅から車 [約20分]

航空機 | 三沢空港から八戸市内シャトルバス [約55分]

フェリー | 八戸港フェリーターミナルから車 [約15分]

発行 | 八戸市 商工労働まちづくり部 八戸ポータルミュージアム 発行日 | 2026年3月 イラスト | 就労継続支援 B 型事業所あおば

